



150th
Anniversary of
Nishida's birth

竹村牧男

前東洋大学学長

たけむらまきお

一九四八年生まれ。東京大学文学部印度哲学学科卒業、東京大学大学院人文科学研究科印度哲学専修博士課程中退。文化庁宗務課、三重大学、筑波大学を経て、二〇〇二年より東洋大学文学部教授。二〇〇九年から二〇二〇年三月まで東洋大学学長。日本印度学仏教学会賞、日本宗教学会賞など受賞。専門は仏教学・宗教哲学。著書に『西田幾多郎と仏教—禅と真宗の根底を究める—』、『西田幾多郎と鈴木大拙—その魂の交流に聴く—』、『《宗教》の核心—西田幾多郎と鈴木大拙に学ぶ—』、『日本人のこころの言葉 鈴木大拙』、『井上円了の哲学・思想』、『日本浄土教の世界』など多数。



井上円了・西田幾多郎と 真宗との関わりについて

西田幾多郎生誕の地・ゆかりの地交流事業
西田幾多郎生誕一五〇周年記念事業 講演会

2020 11/28 (土) 13:30-16:00

石川県西田幾多郎記念哲学館 哲学ホール

■定員：100名（先着順）■申込開始日：10月28日（水）
■申込方法：Eメール（もしくはFAX、電話、葉書）で氏名・住所・電話番号をお知らせください。
主催：石川県西田幾多郎記念哲学館（かほく市）
共催：東洋大学井上円了記念博物館、東洋大学井上円了研究センター



/ 西田哲学館 : YouTube で「西田哲学館」と検索！

当日の講演会の様子を西田哲学館 YouTube チャンネルにてライブ中継いたします。申込不要で、どなたでも、ご自宅にて講演会をお楽しみいただけます。遠方の方はぜひ、中継をご利用ください。



入場無料
要申込

※令和2年度の西田幾多郎生誕の地・ゆかりの地交流事業は東洋大学で講演会・展示会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から展示会を中止し、講演会のみを哲学館で実施します。

新型コロナウイルス感染症対策のため、下記の取り組みにご理解とご協力をお願いします。

- ・当日はマスクの着用、手指の消毒、検温にご協力をお願いします。
- ・37.5度以上の発熱や咳、くしゃみ、鼻水などの症状がある方、体調のすぐれない方は参加をご遠慮ください。
- ・密集を避けるため、会場では間隔を開けて着席いただきます。
- ・飛沫予防のため、会場内での会話は極力お控えください。
- ・出来る限りの対策を講じたうえで実施する予定ですが、今後の感染状況によっては、実施内容が変更となる場合があります。ホームページをご確認ください。



石川県
西田幾多郎記念哲学館
Ishikawa NISHIDA KITARO Museum of Philosophy

〒929-1126 石川県かほく市内日角井1
TEL (076) 283-6600 FAX (076) 283-6320
URL <http://www.nishidatetsugakukan.org/>
E-mail nishida-museum@city.kahoku.lg.jp
■facebook でもイベント関連情報を随時更新しています。



開館時間 ■9:00~17:00 (入館は16:30まで)
休館日 ■月曜日 (祝日の場合は翌平日)、年末年始 (12月29日~1月3日)、メンテナンス期間
観覧料 ■一般300円 (団体250円:20名以上) / 高齢者 (65歳以上) 200円
■高校生以下無料

交通アクセス
【車利用】北陸自動車道 [金沢東IC] - 国道159号線 (約20分)
のと里山海道 [白尾IC] - (約5分)
【JR利用】金沢駅 - IRいしかわ鉄道線・七尾線 (約25分) - 宇野駅 - 徒歩 (約20分) - 哲学館





いのうええんりょう 井上円了 (1858年～1919年)

1858（安政5）年、現在の新潟県長岡市の慈光寺の長男として生まれる。少年期より漢学・洋学を学び、設立直後の東京大学文学部哲学科に進学し、「諸学の基礎は哲学にあり」と確信。哲学科最初の学生として大学を首席卒業した2年後の1887（明治20）年、東洋大学の前身となる「私立哲学館」を創立。著作と学校教育・社会教育による哲学の普及に尽力し、各地で講演を行う。1919（大正8）年、中国大連での講演中に倒れ、61才で逝去。

■東洋大学井上円了研究センター

2014（平成26）年5月に井上円了記念学術センターの改組によって設立された教学組織です。創立者・井上円了の建学の精神・教育理念・思想及び事績の研究ならびに東洋大学史等に関する研究を推進し、それらの普及を図るため、さまざまな研究と事業を展開しています。

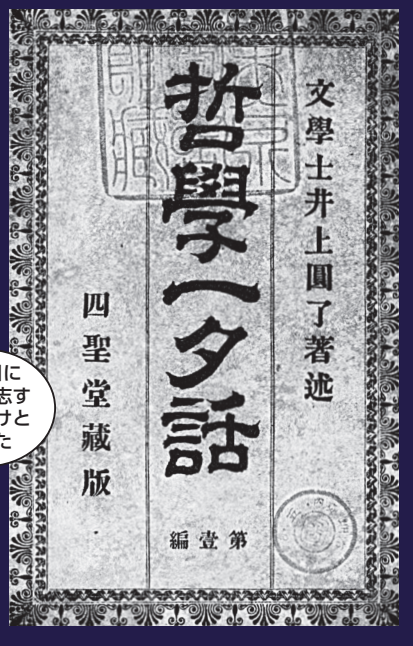
〒112-8606
東京都文京区白山5-28-20
東洋大学白山キャンパス
8号館2階



青年期の西田幾多郎が進路に迷ったとき、哲学の道に入るきっかけになった本がありました。それは、現在の東洋大学の起源である「私立哲学館」を設立した井上円了の『哲学一話』でした。「洋の東西を問わず、真理は哲学にあり」として哲

学専修の私立学校を設立した円了、西洋の哲学を吸収した上で独自の「西田哲学」を打ち立てた幾多郎。今回のイベントは、明治維新後の日本で哲学を広めた二人に焦点を当てる、生誕の地・ゆかりの地交流事業です。

井上円了と西田幾多郎



出典：国立国会図書館ウェブサイト



東洋大学 井上円了記念博物館

創立者・井上円了が唱えた建学の精神を学内外に広くアピールすることなどを目的として、2005年4月に井上記念館内に設置されました。井上円了関連資料のほか、東洋大学の歴史にかかわるさまざまな資料を展示しています。

〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20

東洋大学白山キャンパス5号館1階

【開館時間】月～金曜日／9時30分～16時45分
土曜日／9時30分～12時45分

【休館日】日曜、祝日、年末年始、その他大学の定める休業日

【入館料】無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、ご見学いただけない場合があります。

●石川県西田幾多郎記念哲学館

●東洋大学

<FAXで講演会にお申込みの場合は、下記項目をご記入の上076-283-6320まで送信ください。>

フリガナ お名前	
ご住所	〒 -
TEL(携帯可)	

※個人情報は、当イベントに関する目的以外には使用しません。